

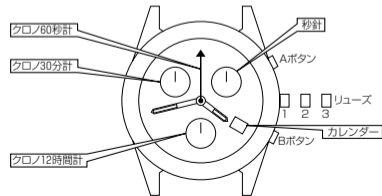
ナビロスクロノ

■時刻・日付の合わせ方

- 午後9時から午前5時の間の時刻・日付合わせは、翌日になっても日付が変わらない場合がある為、この時間帯での操作はお控え下さい。
- リューズを2の位置まで引き出し、4時位置にある日付表示を昨日の日付にします。
- リューズを3の位置まで引き出し、本日の日付になるまで時間を送ります。
- さらにリューズを回し、現在の時刻に合わせます。
- 設定後は防水のためリューズを1の位置まで押し込んで下さい。

■リセット：電池交換後、もしくは時計が異常動作したときに行います。(クロノモデルのみ)

- リューズを3の位置まで引き出します。
- AボタンとBボタンを同時に2秒以上押し続けます。(クロノ60秒計が一周してリセットモードになります。)
- Aボタンを押し、クロノ60秒計を合わせ、Bボタンを押します。
- Aボタンを押し、6時位置のクロノ12時間計を合わせ、Bボタンを押します。
- 設定後は防水のためリューズを1の位置まで押し込んで下さい。



■保証対象部分とその条件

- 購入日から1年間の保証期間に、正常なご使用状態で、万一故障した場合には無料で修理・調整致します。
- 修理・調整は、保証書をご提示のうえ、お買上げ店にご依頼下さい。

次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。

- 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷。
 - 不適当な修理や、改造による故障または損傷。
 - 火災・水害または地震など、天災地変による故障または損傷。
 - ご使用中に生じる外観上の変化。(ケース・ガラス・ベルトの小キズなど)
 - 保証書に販売店およびお買上げ年月日の記載がない場合、その他の必要事項の記載がない場合。
 - 保証書のご提示がない場合。
- ベルト及びチェーンは保証対象外です。
 - 修理の際、ケース・文字盤・針・ガラス・ベルトなどは、一部代替部品を使用させて頂くこともあります。ご了承下さい。
 - 商品は予告無く仕様を変更する事があります。予めご了承下さい。

●クォーツ時計の電池交換について

- 本商品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2年間作動します。
※お買上げ頂いた時計に組み込まれている電池は機能や性能をチェックするためのモニター電池です。お買上げ後所定の期間の電池寿命がないことがあります。
- 電池交換は時計店にご依頼下さい。但し、保証期間内であっても有料になります。



注意

- 体質により、ベルトによるかゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じた時は、着用をやめ、専門医にご相談下さい。
- 革ベルトは色落ちすることがあります。取り扱いにご注意下さい。
- 携帯電話、パソコン、テレビ、スピーカー、磁気ネックレスなどの強い磁気に近づけると、時計の進み・遅れ・止まりなどの原因となりますのでご注意ください。
- ベルトの隙間に溜まった汗や汚れによってベルトとは錆びることがあります。汗をかいたときに汚れや錆がしみ出し、衣類の袖口を汚す原因にもなりますのでご注意ください。時計のご着用に際しては、汗やその他汚れや埃が付着することが考えられるため、ご着用後は、乾いた布など水気を吸い取るように拭き取ることをお奨めします。
- 販売店は必ずお客様に保証書・取扱説明書をお渡し下さい。

SWISS MILITARYウォッチをお買い求め頂きましてありがとうございます

SWISS MILITARY		Ref.No.	
ご購入日	年 月 日	保証期間	お買上げ日より1年間
ご購入者	ご住所 〒 _____ ☎ _____		
	フリガナ ご氏名 _____ 様		
販売店			



日本輸入総代理店
AMITA CORP.
AMITA アミタ株式会社

〒601-8380 京都市南区吉祥院新田下ノ向町1 アミタビル
TEL. (075)661-4411(代) FAX. (075)671-9331
http://www.amitacorp.co.jp



SWISS MILITARY
HANOWA

保証書・取扱説明書
GUARANTEE

本保証書は日本国内のみ有効です / This guarantee is valid only in Japan.

■仕様

- ケース：ステンレス
- ベルト：牛革・布・ステンレス
- ガラス：ミネラルガラス・サファイアガラス・ヘサライト(硬質プラスチック)
- ムーブメント：スイス製(クォーツ/月差±20秒)
- カレンダー付(一部除く)
- 防水：10気圧
- 電池：メンズ(SR920SW)・レディース(SR721SW)・クロノグラフ(SR927W)

※「黒ニッケルメッキモデルの場合、油や汗等はサビや変色・メッキ剥がれの恐れがありますので、ご注意ください。ご使用後はこまめに拭いて頂くことをお勧めします。」

■防水

防水機能のため、ご使用に際してはリュースが最後まで押し込んであることを確認下さい。防水性能を超える環境や高温・多湿の環境下での使用は避けて下さい。潜水や水泳・入浴・シャワー等の使用には適しません。水入り・故障の原因になりますので、水中や水分が時計本体に付着した状態でリュース・ボタン操作は行わないで下さい。水分(汗を含む)が付着した場合は、柔らかい布等でよく拭き取って、乾いた場所に保管下さい。尚、ご使用上の不注意・不完全なリュースの押し込み、又はそれに類する原因による水入り・故障につきましては保証の対象外になります。

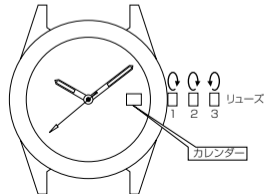
■日付・時刻設定

日付設定

リュースを2の位置まで引き出し、回してカレンダーを合わせます。(カレンダーは24時間ごとに1日進みます。)

時刻設定

リュース3の位置で時刻を合わせます。※この時、秒針は止まっています。防水のため、設定後はリュースを押し込み(ネジ込み)、必ず元の位置に戻して下さい。水中でのボタン及びリュース操作はおこなわないで下さい。



エレガントクロノ / レーシング / ナビゲーター / クラシッククロノ

■曜日・時刻・日付の合わせ方

1. 午後9時から午前3時の間の時刻・日付合わせは、翌日になっても日付が変わらない場合がある為、この時間帯での操作はお控え下さい。
2. リュースを2の位置にして、左廻りで日付を合わせます。
※レーシングの場合は、6時上位置にあるウィンドウにある針を昨日の日付にします。
3. リュースを3の位置まで引き出し、右廻し(針の逆方向)で時計を進めて6時位置にある曜日を合わせます。(この時は左廻し(針の進行方向)でも、曜日を合わせることは可能です。)
4. 曜日が変わった時を午前0時として、時刻を合わせます。(午後の時は時計が12時を廻ってから合わせて下さい。)
5. 設定後は防水のためリュースを1の位置まで押し込んで下さい。

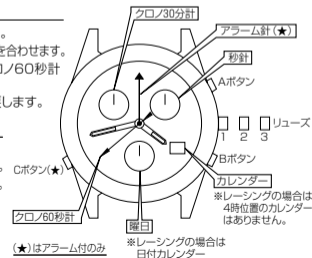
■リセット：電池交換後、あるいは時計が異常作動した時おこないます。尚、ムーブメントの仕様により下記の2種類のリセット方法がありますのでご注意ください。

リセット方法①(現行タイプ)

1. リュースを2の位置に引きます。
2. Bボタンを2秒以上押しして30分計を合わせます。
3. Aボタンを2秒以上押ししてクロノ60秒計を合わせます。
4. 最後にリュースを1の位置に戻します。

リセット方法②(旧タイプ)

1. リュースは1の位置のまま、Aボタン、Bボタンを同時に押します。
2. Bボタンを押しして30分計を合わせます。
3. Aボタンを押ししてクロノ60秒計を合わせます。
4. 最後に再度Aボタン、Bボタンを同時に押します。



■アラーム設定(アラーム付のみ)

1. リュースを2の位置にして、右廻しでアラーム針を合わせます。
2. リュースを戻し、1の位置まで押し込みます。
3. Cボタンを押ししてピッピと2度なった時は設定完了です。
4. Cボタンを押ししてピッと1度の時はアラーム解除ですので、もう一度Cボタンを押し、ピッピと2度鳴るのを確認します。
5. 設定した時間にアラームが鳴り、途中で止めたい時はCボタンを押します。

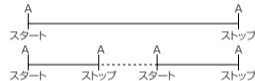
■クロノグラフ機能

時間測定

- ①Aボタンを押してスタートします。
- ②Aボタンを押してストップします。時間を測定します。

※この様に、Aボタンを繰り返し押すことにより、ストップしている時間より再びスタートします。

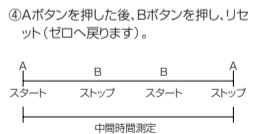
- ③Bボタンを押し、リセット(ゼロへ戻ります)。



中間時間測定

- ①Aボタンを押してスタートします。
- ②Bボタンを押してストップします。時間を測定します。
- ③Bボタンを押して再びスタートします。この時、スタートから経過した時間に針が追いつきます。

※同様にBボタンを繰り返し押すことにより、中間時間を何回でも測定することが可能です。



2つの時間測定(ナビロスコロノのみ)

- ①Aボタンを押してスタートします。
 - ②Bボタンを押してストップし、1番目の時間測定をします。
 - ③Aボタンを押して2番目の時間測定をします。
- ※この時、針は1番目の時間測定で停止しています。

- ④Bボタンを押して2番目の時間測定を行います。この時、止まっていた1番目の時間測定から2番目の時間測定へ追いつきます。
 - ⑤Bボタンを押し、リセット(ゼロへ戻ります)。
- スタート
- ストップ・1番目時間測定
- ストップ・2番目時間測定

■タキメーター機能

タキメーター機能は、自動車などで1kmを何秒で走行したかによって、その区間のおおよその平均時速を測定するものです。測定可能な範囲は60秒以内です。

- ①計測開始と同時にAボタンを押して、クロノグラフをスタートします。
- ②1km走行した時にAボタンを押してストップします。この時のクロノ秒針が指し示すベゼル部分の数値が、その区間のおおよその平均時速を示します。

例えば...

45秒の位置で止まれば、1kmを45秒で走行したことになり、平均時速は約80km/時となります。

